

衆議院東日本大震災復興・防災・災害対策に関する特別委員会ニュース

【第217回国会】令和7年4月22日（火）、第7回の委員会が開かれました。

1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 林佑美君（維新）（理事林佑美君去る16日委員辞任につきその補欠）

2 東日本大震災からの復興・防災・災害に関する総合的な対策に関する件

- ・伊藤復興大臣、坂井国務大臣（防災担当）、赤澤国務大臣（防災庁設置準備担当）、鳩山内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）小寺裕雄君（自民）、小宮山泰子君（立憲）、岡島一正君（立憲）、馬場雄基君（立憲）、小熊慎司君（立憲）、市村浩一郎君（維新）、鳩山紀一郎君（国民）、堀川あきこ君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

小寺裕雄君（自民）

（1） 南海トラフ地震

- ア 新たな被害想定の死者数が減少した要因
- イ 時間差をおいて発生する地震の被害想定概要及び公表の意義
- ウ 地震被害を更に軽減するための国民の取組についての鳩山副大臣の見解
- エ 被害想定を踏まえた各地方自治体の防災対策促進についての政府の見解

（2） 国土強靱化実施中期計画の策定に向けた政府の取組方針

小宮山泰子君（立憲）

（1） 南海トラフ地震

- ア 新たな被害想定全体概要と関東圏の被害想定
- イ 首都直下地震とは異なる津波被害を想定した備えの必要性

（2） 感震ブレーカー

- ア 普及促進に向けた政府の取組
- イ 首都直下地震緊急対策推進基本計画における普及目標を25%から引き上げる必要性

（3） 首都直下地震における仮設住宅等の用地確保

- ア 仮設住宅等の必要戸数と提供可能戸数
- イ 建設用地の事前確保の必要性に対する坂井大臣の見解

（4） 在宅避難者への支援

- ア 在宅避難者数の増加を想定した政府の支援方針
- イ マンションでの在宅避難に対する政府の支援方針

岡島一正君（立憲）

（1） 米国での関税交渉を機に米国連邦緊急事態管理庁（FEMA）を視察することについての赤澤大臣の所感

（2） 防災庁の設置

- ア 複数の担務が集中する中で防災庁設置準備に取り組む赤澤大臣の決意
- イ FEMAと防災庁の機能や特徴の差異
- ウ 防災庁設置の必要性に係るこれまでの政府答弁の齟齬と内閣府防災の予算及び人員倍増との整合

性についての赤澤大臣の見解

エ 防災庁設置アドバイザー会議での議論の内容及び今後のスケジュール

オ 組織間の連携を訓練、教育する機関及び場所の有無

カ 防災庁の設置と合わせて米国緊急事態管理研究所（EMI）のような訓練機関を設置することについての赤澤大臣の見解

(3) 防災監が原子力災害を含めた複合災害も所掌する必要性についての坂井大臣の見解

(4) 南海トラフ地震対策についての坂井大臣の考え

馬場雄基君（立憲）

(1) 福島国際研究教育機構（F-R-E-I）における海外からの研究者招致

ア 招致の状況

イ 大阪・関西万博での情報発信により研究者の家族を含めた招致促進の必要性

(2) 東京電力福島第一原発事故に伴う損害賠償及び廃炉作業

ア 賠償スキームの持続可能性に対する政府の評価

イ 廃炉、除染及び賠償等に要する費用見積もりの総額

ウ 東京電力の収益構造とエネルギーミックスの観点からの原発再稼働に対する政府の認識

エ 賠償及び廃炉の在り方についての伊藤大臣の認識

小熊慎司君（立憲）

防災庁の設置

ア 地方支分部局の設置

a 地方自治体による誘致の状況

b 候補地選定に係る明確な基準を速やかに示す必要性

c 大規模災害の知見を有することを基準に導入することに対する赤澤大臣の見解

イ 防災に関する国際的な枠組みの構築推進

市村浩一郎君（維新）

(1) 今般の災害対策基本法等の改正目的についての赤澤大臣の受止め

(2) 地域防災力強化担当者に地方自治体からの推薦者を登用する必要性

(3) 災害時の食料備蓄に冷熱を活用することについての坂井大臣の見解

(4) 安全な情報通信網の確保に資する民間の完全暗号技術の活用についての坂井大臣の見解

(5) 災害対応にドローンを有効活用する必要性

鳩山紀一郎君（国民）

(1) ボランティアへの報酬の支給

ア ボランティアへの報酬の支給に対する坂井大臣の見解

イ 報酬に準ずる経費支弁の制度導入を検討することについての坂井大臣の見解

(2) 地域の専門人材の把握

ア 防災庁の出先機関を通じて地域の専門人材の把握に努める必要性

イ ボランティアを非常勤公務員として位置付ける仕組みについての坂井大臣の見解

(3) 東京電力福島第一原発における2回目の燃料デブリの試験的取り出し

ア 昨年9月に行われた1回目の試験的取り出しの評価と知見の活用

- イ 中長期ロードマップの進捗状況についての政府の評価
- (4) 道の駅への配備を進めるトイレコンテナの仕様標準化についての現状

堀川あきこ君（共産）

- (1) 被災者が所有する土地を活用した災害公営住宅等整備
 - ア 輪島市における災害公営住宅整備事例の概要と意義
 - イ 応急仮設住宅を同様の手法で整備する必要性
 - ウ 住み慣れた土地の仮設住宅等での生活再建の重要性に対する坂井大臣の見解
- (2) 令和6年能登半島地震の液状化被害等
 - ア 宅地の液状化被害の状況及び対策の進捗状況
 - イ 液状化対策に係る被災者負担の在り方